

眼科診療について



眼科 いしぐち なより
石口奈世理先生

はじめまして。4月から眼科医長として赴任致しました、石口と申します。出身は鳥取県米子市で、大学進学から17年間茨城県つくば市に住んでいました。つくば市の中央は筑波研究学園都市ともいい、産業技術総合研究所(AIST)や宇宙航空研究開発機構(JAXA)、気象研究所、土木研究所、国土地理院など、国の研究機関が多く存在しています。筑波宇宙センターには、ソフトバンクのCMで上戸彩が来たり、オロナミンCのCMで桜井翔が来たり、宇宙兄弟のロケで堤真一や小栗旬が来

たり、と結構有名人が訪れます。住民は研究者や筑波大学関係者が多く、公務員宿舎がいたる所にあります。また、留学生や外国人研究者も多い地域です。9月から入学する留学生が多く、その頃は「ハロー注意報の季節」と言われ、道で外国人に道を聞かれたりする機会が多かったです。もともと雑木林しかなかったところを開拓して街を作っているの、街並みは比較的新しくきれいで、道路は広く整備されています。緑も多く、4月下旬から5月はどこを運転していても新緑の生命力に満ちあふれ、とても気持ち良かったです。観光スポットはありませんが、とても素敵な街ですので、みなさん機会があれば行ってみてください。

さて、3年間非常勤体制だった眼科診療がどう変わるかについて、現時点での見通しをお話しします。まず外来ですが、月～土まで、午前中は一般外来診療をします。月～金の午後は予約外来で、視野検査・斜視弱視検査・蛍光眼底造影検査・レーザー治療・外来小手術などを行

います。今までほとんどされていなかった子どもの斜視・弱視の診療もしていきます。手術に関しては、月曜に、主に白内障手術を行う予定で、手術機器・術前検査機器の整備やクリニカルパスの作成、スタッフ勉強会など、現在準備をすすめています。まずは外来を整備して、その後ゆっくり手術を、と思っていたら、患者さんから「待っていますのでここで白内障手術してください」と言われてしまい、慌てて準備を始め、6月11日から手術開始の予定です。とにかく毎日眼科外来診療を行っていますので、「目がかすむ」「かゆい」「痛い」「しょぼしょぼする」「涙っぽい」など、患者さんが目の不調を訴えられたら、「じゃあついでに今日寄って行ったらどうですか」「次の予約の時に眼科も一緒に受診しますか」と声をかけてください。今は外来もすすいていますし、丁寧に話を聞き、丁寧に診察し、丁寧に説明する、ということをお心掛けておきますので、気軽にご紹介ください。スタッフの方もお気軽にどうぞ(^_^)

Doctor's Eyes